

# コープやまぐち組合員賞 えじそんのたまご

代表者 奥原 和美（子育て分野／防府市）

## 活動の動機・目的

母子通園型の療育施設で出会った保護者15人でスタート。最初の3年は子育てから離れ、「自分の時間を持つ！」をテーマにフレームアート、消しゴムはんこ作りを楽しんだり、親子でかき氷パーティーをしたりしていた。その後、メンバーから「みんなでゆっくり話がしたい」「悩みを聞いてほしい」などのニーズが出てきたため、2014年より茶話会形式に変更。現在に至る。

発達がゆっくりなお子さんの子育てをされている保護者を対象に、不安解消・仲間作り・情報交換ができるように、保護者にとって居心地の良い場所を提供することを目的とする。

## 活動の内容

「えじそんのたまご」はテレビで以前、「エジソンの母」というドラマがあり、そこから名前を付けた。通称『えじたま』と呼んでいる。2016年度から「えじたま」に改名する予定。

① 茶話会を実施（7・8・12・3月を除く月1回、AM10:00～AM12:00）。

場所） コープはなまる集会室（防府 組合員集会室）

○毎度、15名位が参加。発足当時のメンバーの中には、仕事復帰などで都合がつかず、なかなか参加できない人もいる中、最近はメンバーから誘われて、新しい方が茶話会に来られるようになった。

○参加費は無料とし、いつ来てもいつ帰ってもいいようにしている。

○基本はフリートークとしているが、特に共有したい話題がある人は、「みんなに聞いてみたいこと カード」に記入してもらい、世話係りが進めていく。

内容例は、「支援学校と支援学級の違いは？選択はどのように？」「デイサービスの情報」「宿題を嫌がるんだけど、いい方法は？」他、家で困ったことや悩んだことを自由に言えるようにしている。中学生や高校生のお母さんも時々参加されるので、経験者として、話を聞いたりのやり方としてアドバイスをしていただいている。

② ちらしを発行（年1回）し、茶話会の日時を紹介。

療育施設、病院、支援センター、市役所に持参している。

③ 子育て支援カレンダー「ぬくぬく」や山口市・防府市在住の子育て中のママたちが、企画・取材協力を行う「子育て家族応援フリーマガジン」「mama toko」でも、茶話会日時を紹介頂いている。

## これからめざしたいこと

茶話会には、療育施設等の紹介やチラシを見た参加者も増えてきた。メンバー以外にも、いわゆるグレーと言われるお子さんをお持ちの方、発達障がい以外の障がいのお子さんをお持ちの方も来られる。

「ここに来れば気持ちが楽になる。」と思え、明日への意欲を取り戻していただける場を作っていきたい。また、『えじたま』

で共有した悩みや要望を、行政に伝えることができるほど、信頼していただける団体になり、防府の障がい児やお母さんを取りまく環境改善につなげることができるように頑張っていきたい。



茶話会